

滝尾中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年6月27日(木)

園田 雅さん
【(株)パナソニックグループ】

演題 私らしく「生きる・働く」大切さ



淡路島でイベント企画や運営をしている園田さん。大分市出身です。仕事をすることで段取り力、相手の気持ちを読み取る力、イベントの企画力が身についたお話をしました。

生徒の皆さんに「枠組みにとらわれず、今この時間を楽しむことがおもしろいこと」や「やりたい職業は変わってもいいこと」、「ひとりひとりが横の人を大切にしよう」と伝えました。生徒たちはノリよくお話を聞いてくれたそうです。

後庵 盛寿さん
【(株)三井E&S】

演題 日本と世界の貿易を支えるもの



港湾クレーンの電装設計をしている後庵さん。会社や仕事内容について、動画「ここ大分から世界へ」などを用いて分かりやすく説明しました。コンテナを運ぶクレーンの大きさなどをクイズで出し、その大きさに生徒たちも驚いていました。

生徒の皆さんに「この講演を将来を考えるきっかけにしてほしい」、「高校、大学などで職業が決まってくるので、早めに将来について考えた方がいい」と伝えました。明るい生徒たちだったそうです。

尾上 大河さん
【(株)佐伯コミュニケーションズ】

演題 はたらくたのしさ



営業、印刷物・WEB、動画、イベント等のディレクションをしている尾上さん。2校目の講演です。カップラーメンの商品開発の体験は成果発表で盛り上がりを見せました。

生徒の皆さんに「仕事の先に目的を持つ」、「なりたっだけじゃなく、なっってどうするのか」、「皆に喜んでもらえる目的を持とう」と話しました。夢や、やりたいことがある生徒さんが多くて驚いたそうです。

滝尾中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年6月27日(木)

佐藤 隼さん
【大分県信用組合】

演題 金融機関の仕事について



融資の相談、受付をしている佐藤さん。母校での講演です。金融機関の仕事をフリップで説明し、一千万円分の模擬紙幣を回覧すると、生徒たちはその重さを確認していました。生徒の皆さんに「いろんな仕事があることを知ってほしい」、「身近なところで両親の仕事を聞いてみてください」と話しました。主体的で積極的な生徒ばかりだったそうです。

森竹 皓平さん

演題 農業の魅力(農力)の発信について



全国で発想の転換をしてヒットした野菜や果物を紹介した森竹さん。普通の果物に付加価値をつけるには？どうしたら高く売れるか？アイデアを生徒たちに考えてもらいました。

生徒の皆さんに「諦めずに挑戦すれば考えたことが実際に叶う」と伝えました。意見が多く出た積極的な生徒たちで、楽しく講演ができたそうです。

河野 帆乃加さん
【大分エル・エヌ・ジー(株)】

演題 人生明るく前向きに



労務の事務をしている河野さん。クイズからスタート。「 -19.6°C の液体窒素に薔薇やソフトテニスボールを入れるとどうなるのか？」という実験を生徒たちは興味深く間近で見ました。

生徒の皆さんに「楽しいから笑顔になるのではなく、笑顔でいるから楽しくなる」、「明るくいろんな人に話しかけてチャレンジし、後悔することのないように何事もやってみる」、「マナーもひとつずつ身につける」、「嫌なことも続けているとやっておいてよかったと思うことがほとんどです」と伝えました。生徒たちは明るく楽しく聞いてくれたそうです。

多くの業種に触れてほしいということで、アドバイザーがクラスを変えて2回の講演を行いました。